

2023 レーザー・ミッドウィンターレガッタ

香川県高松市 高松市ヨット競技場

2023年2月10日-2月12日

主催：一般社団法人日本レーザークラス協会
大会運営：一般社団法人日本レーザークラス協会、レーザー高松フリート
協力：香川県ヨット連盟
協賛：パフォーマンスセイルクラフトジャパン(株)・ルースターセーリングジャパン 他
競技種目：レーザークラス (ILCA7)、レーザーラジアルクラス (ILCA6)
レーザー4.7クラス (ILCA4)

NOTICE OF RACE

1. 適用規則

- 1.1. 本大会は2021~2024年セーリング競技規則（以下、規則）、クラスルール、SAILING INSTRUCTIONS、本 NOTICE OF RACE により行う。
- 1.2. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
 - 1.2.1. **[DP]**は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。
 - 1.2.2. **[NP]**は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。
- 1.3. 規則 87 に基づき、レーザー・クラス・ルール 7.(a)を以下のように制限する。
「レース中は登録された1名のみ乗艇できる。」
- 1.4. セール番号が艇体の番号と違う場合や参加申し込み時と違う場合には、大会本部に備え付けられた「セール番号変更届」により申請すること。これはレーザー・クラス・ルール 4.(e).ii を変更している。

2. 広告

競技者広告は、クラスルールに定められたとおりとする。

3. 参加資格

- 3.1 競技種目は以下のとおり。
 - ・レーザークラス (ILCA7)
 - ・レーザーラジアルクラス (ILCA6)
 - ・レーザー4.7クラス (ILCA4)
- 3.2. 以下の2点をすべて満たしていること。
 - 3.2.1 日本レーザークラス協会の2022年度メンバーであること。
 - 3.2.2 レーザー協会会員証を受付時に提示すること。申請中で会員証を持参できない場合は、会費の入金確認のできる領収書または銀行振込書を必ず持参すること。
当日、上記書類が揃わない場合、参加できない場合がある。

4. 参加申込

- 4.1. 参加資格のある艇は参加申込締め切り日までに <http://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーを行い、参加料の入金を確認できたことにより、申込を完了する。
- 4.2. 大会ホームページ <http://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーを行い、下記口座に参加料を振り込むこと。

振込先：横浜銀行 長後支店 普通 6111550

シャ) ニホンレーザークラスキョウカイ

* 複数名分の送金を行う場合は、その内訳をクラス協会奥津までメールにて報告すること。

Mail: ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

- 4.3. 参加申込期間は、**2023年1月12日(木)から2023年1月26日(木)**とする。レイトエントリーは行わない。
- 4.4. エントリー締め切り後の参加料送金遅延者は1,000円の遅延金を受付時に支払うことで申込が完了する。参加申込締切日(1月26日)後の不参加申出期間については2月2日までとし、返金手数料(一律1,000円)を差し引いた金額を返却する。2月3日以降は、参加料の返却はせず得点記録DNCとして記録する。
- 4.5. 大会開催を中止する場合、参加料は、送金手数料を除き、返却される。

5. 参加料

12,000円

* 新型コロナウイルス感染拡大防止のためレセプションは行わない。

6. 日程

6.1. 大会日程

	Date	Event	Time
Day0	2月10日 (金)	大会受付 計測	13:00-16:30 13:00-17:00
Day1	2月11日 (土・祝)	大会受付・計測 開会式・ブリーフィング 第1レース予告信号 引き続きレースを行う (合計3レース予定) デ・ブリーフィング	08:00-09:30 09:45 11:25 抗議締め切り時刻後
Day2	2月12日 (日)	ブリーフィング その日最初のレース予告信号 引き続きレースを行う (合計2レース予定) 閉会式	08:30 09:55 16:30

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。
最終日には、最初にレースするクラスに対して13時30分より後に予告信号を発しない。
各日とも海上で昼食をとることがある。

6.2. レース数

クラス別に5レースの実施を予定する。

7. レース方式

参加艇数に応じて「2パートスタートライン」や、「フリート分けによる予選/決勝シリーズ」を行う場合がある。

8. 計測

- 8.1. 各艇は、あらかじめセルフチェックを行い、大会受付時に記入済みの計測フォームを提出することで計測を完了させなければならない。
* 計測フォームは大会サイト <http://sail.jpn.com> からダウンロードすること。
- 8.2. 計測は、テクニカル委員会の判断により、この他の日程に行われることがある。
- 8.3. 大会期間中、レース委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

9. [DP] [NP] 安全

- 9.1. 艇は、直径6mm以上、長さ5m以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結び付けられていなければならない。
- 9.2. マストトップに着脱可能な浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1箇所のロープで

取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。

10. SAILING INSTRUCTIONS

SAILING INSTRUCTIONS は、2月2日までに大会サイト <http://sail.jpn.com> より入手できる。

11. 開催地

大会会場：高松市ヨット競技場及びその沖の海面
レース・エリア：おおよそのレース・エリアを添付図1に示す。

12. コース

風上-風下コースを予定している。

13. 得点

シリーズの成立には1レースを完了することが必要である。

14. 支援艇

- 14.1. 全ての支援艇は、大会ホームページで**1月26日(木)**までに登録を行わなければならない。
- 14.2. 登録料として1艇につき2,000円(無線機貸与料を含む)を大会受付時に支払うこと。
- 14.3. 支援艇は、有効なヨット・モーターボート保険(対人対物賠償責任保険)に加入していなければならない。
- 14.4. 支援艇の艇長は「船舶検査証」および「小型船舶操縦士免許証」を大会受付時に提示しなければならない。
- 14.5. 支援艇は、レース委員会から要請された場合、レスキュー活動を行うものとする。また、大会主催者から貸与される無線機を携帯して出航し、やむを得ない場合を除き、常に指定されたチャンネルを受信していなければならない。

15. ドーピングコントロール

- 15.1. 本大会は、日本ドーピング防止規定に基づくドーピング検査対象大会である。
- 15.2. 本大会参加者は、エントリーした時点で日本ドーピング防止規定にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- 15.3. 18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を受付時に提出すること。
下記リンクよりアンチ・ドーピング「未成年競技者親権者承諾書」をダウンロードし記入すること。
参照リンク：<http://jsaf-osc.jp/cn04/pg13-1.html>
- 15.4. 本レガッタ参加者は、本レガッタにおいて行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 15.5. レガッタ・レガッタ外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- 15.6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

16. 賞

- 16.1. 各クラス、「レーザークラス規則付則」に基づき、成績上位者には賞が授与される。

17. クオリファイ

「2023年 ILCA 7(Standard)/ILCA 6(Radial)世界選手権等代表選手選考方針」及び「2023年 ILCA 6(Radial)ユース/ILCA 4(4.7)ユース世界選手権等代表選手選考方針」を参照のこと。

18. リスク・ステートメント

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

19. レガッタ不成立

強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等によりレガッタ不成立の場合には、参加料の返金はしない。

20. 肖像権

- 20.1. 競技者は、本レガッタに参加することにより、レガッタ期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。
- 20.2. 大会参加者は、主催者の許可なく大会会場およびレース海面にてドローンを飛行させてはならない。

21. 保険

競技者は、有効な傷害保険と第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

22. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

競技者及び支援者等は、別紙1「新型コロナウイルス感染拡大防止対策」を遵守しなければならない。

23. 問い合わせ先

一般社団法人 日本レーザークラス協会 奥津 ilcajpn@cityfujisawa.ne.jp

添付図 1 レース海面図



その他の情報

1. 宿泊

大会にて宿舎の斡旋は行わない。

2. 艇置料 レース艇置き料その他ハーバー使用料は直接高松市ヨット競技場へ支払う事。
尚、使用料等はホームページにて確認すること。
高松市ヨット競技場(www.taka-spo.or.jp/yac1.html)

3. チャーター艇

チャーター艇を6艇準備 (ノル、スパー、フォイル、船台のみ)。
詳細は大会ホームページに公示。

*チャーター料は大会受付時払い。

*チャーター艇を希望する選手は、大会ホームページ <http://sail.jpn.com/>
にて **12月27日**までに申し込みを行ってください。

希望者多数の場合、大会実行委員会により抽選及び配艇を行います。

チャーター艇抽選日：**12月28日**

チャーター艇抽選結果発表：大会ホームページ <http://sail.jpn.com/>